

位置図・詳細図作成要領

① 位置図（騒音測定地点、評価区間）

- (1) 「騒音測定地点」と「評価区間」の位置は、同一図面に記して下さい。
- (2) 縮尺は1:50,000 とし、A4版サイズに揃えて下さい。
- (3) 「騒音測定地点」と、それに対応する様式2-1「1. 騒音測定地点番号」を記して下さい。
- (4) 「評価区間」と、それに対応する様式1-1「4. 評価区間番号」を記して下さい。

② 詳細図（騒音測定地点の平面図・横断図）

平面図と横断図

- ・騒音測定地点ごとに、平面図と横断図を同一図面に記して下さい。
- ・A4版として下さい。
- ・可能な限り1ページに2地点掲載する構成でお願いします。

(1) 平面図

- ・平面図の縮尺は1:1,500～1:2,500 程度とし、A4版サイズにまとめて下さい。
- ・平面図には、「騒音測定地点」及び「横断図作成面」を示して下さい。
- ・図面が大きい場合は、分割して可。

(2) 横断図

- ・平面図上に示した横断図作成面について、平面図の直下に配置するようにして下さい。
- ・横断図の縮尺は1:500～1:1000 程度（目安）にして下さい。
- ・騒音測定地点（基準点）と、測定対象となる道路の構造（横断図）を寸法と共に示して下さい。
- ・受音点の高さも併せて示すようにして下さい。